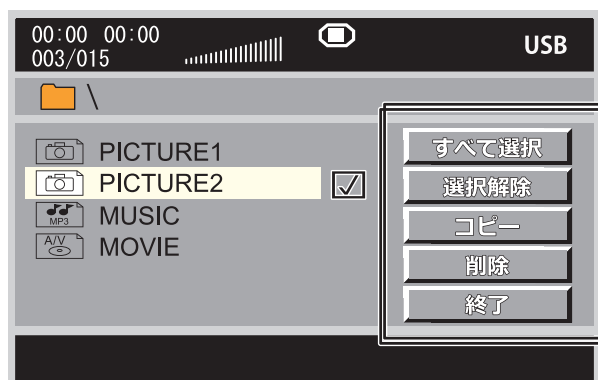


◎本機に接続した外部メモリーの保存データを管理（移動や削除）する

- ファイル選択画面表示中に
「字幕（録音）」ボタンを押すと、
データ管理タグが表示されます。

<すべて選択>データを全て選択
 <選択解除>選択を全て解除
 <コピー>データを別のメモリーにコピー
 <削除>選択したデータを削除
 <終了>管理タグの終了



（注）データのコピーは「USB メモリ ↔ SD カード」へデータを複製する機能です。
 USB メモリと SD カードを同時に接続していないとコピーできません。

■データをコピーする（USB から SD へ / SD から USB へ）

- ① USB 端子および SD スロットにメモリーを正しく接続します。
 - ② コピーする元データが保存されたメモリー側のモードに切り換えます。
（USB のデータを SD にコピーする場合は<USB モード>に切換え）
 - ③ 「字幕（録音）」ボタンを押して管理タグを表示します。
 - ④ 「▲/▼」ボタンでコピーするデータにハイライトを移動して「決定」を押します。
 - ⑤ 選択したデータ名の横に ☒ 印が入っていることを確認します。
 - ⑥ ☒ 印確認後、OK であればタグ内<コピー>を選択して「決定」を押します。
 - ⑦ <コピー先>タグが表示されます。確認して OK であれば「決定」を押します。
 - ⑧ コピーするデータのサイズ（Remain size:xxxxMB など）が表示されます。
表示確認後、「決定」を押すとコピーが実行されます
- ※ コピーを途中で中止する場合<キャンセル>タグ表示中に「決定」を押します

■データを外部メモリーから削除する

- ① 削除したいデータが保存されたメモリー側のモードに切り換えます。
（USB のデータを SD にコピーする場合は「USB モード」に切換え）
- ② 「字幕（録音）」を押して管理タグを表示します。
- ③ 「▲」「▼」で削除したいデータにハイライトを移動して「決定」を押します。
- ④ 選択したデータ名の横に ☒ 印が入っていることを確認します。
- ⑤ ☒ 印確認後、<削除>タグを選択して「決定」を押すとデータが削除されます。

⚠ ご注意（ご確認）ください

※一度削除したデータを復元することはできません。ご注意ください。
 ※外部メモリーについての作動保証およびサポートは一切行っておりませんので予めご了承ください。

◎音楽 CD から外部メモリー（SD カードや USB メモリー）に録音する

⚠ ご注意（ご確認）ください

※録音に仕様する外部メモリーにデータが保存されている場合、録音操作を行う前に必ず他のメモリー等にバックアップ保存してください。保存されていたデータが消失する場合があります。

⚠ ご注意（ご確認）ください

※本機では一般的な市販の音楽 CD および MP3/WMA 形式で記録された CD-R/RW などから外部メモリー（SDやUSBメモリ）への録音が可能です。

※録音されたデータは「MP3」形式で記録されます。

※録音中の本機操作（音量調整や音質変更など）は録音データには反映されません。

※録音に仕様する外部メモリーに空き容量がない場合「Device full」と表示され記録できません。

※容量の大きいメモリーを接続した場合、読み込みに時間がかかることがあります。

※本機ではフォルダ名やファイル名の入力（編集）はできません。

- ① USB 端子またはスロットに外部メモリーを正しく接続します。
- ② 録音したい元のCDを再生します。
- ③ CD再生中に「字幕（録音）」を押して録音操作画面（下図）を表示します。

録音操作画面

CD録音			
オプション		トラック	
(1) —	速度 標準	✓ track01	04:26
(2) —	ビットレート 128kbps	track02	03:41
(3) —	ID3情報 する	✓ track03	04:45
(4) —	メディア USB	track04	04:30
録音情報		track05	04:20
(5) —	トラック 0	✓ track06	04:51
(6) —	タイム 00:00	track07	03:28
		▼	
開始 戻る		すべて選択	すべて取消

トラックリスト

- ④ 「▲/▼/◀/▶」ボタンで各項目に移動し「決定」で決定します。
- ⑤ 各設定を確認後、<開始>タグを選択します。「決定」を押すと録音が始まります。

- (1) 録音スピード：「決定」を押すごとに速度の設定が切り換わります（標準 ↔ 高速）
 ※標準速度の場合、ファイルの録音と同時にディスク再生が始まります
 倍速（高速）の場合、録音しながら同時にディスク再生はできません
- (2) ビットレート（圧縮比率）：「決定」を押すごとに圧縮率設定が切り換わります
 96kbps → 112kbps → 128kbps → 192kbps → 256kbps → 320kbps
 ※この数値が高いほど音質はよくなりますが変換後の保存サイズも大きくなります
- (3) ID3 TAG 式ファイルの作成を選択します（する ↔ しない）
- (4) 録音先メディアの検出状態を表示します
- (5) 選択したデータ（トラック）の総数
- (6) 選択したデータの総再生時間

メディア / データファイルについて

◎外部メディア（SD カード・USB メモリー）について

- 本機ではファイルシステム形式が「FAT32」形式でフォーマットされた外部メモリーの読み込みが可能です。他の形式（FAT16 や exFAT など）でフォーマットされたものは認識されません。
- 本機では最大容量 16GB までの外部メモリーを推奨しております。最大容量 32GB を超える外部メモリーの場合「認識しない」「誤作動を起す」等の事象が起きる場合があります。
- 上記条件等を満たしたメディアでも、メーカーや型式や仕様や互換性やその他要因により本機では認識できない場合や動作しない場合があります。この場合、他メーカーのメディアでお試ください。
- 外部メモリーの作動保証やサポートは一切おこなっておりません。予めご了承ください。

◎データ（音楽 / 動画 / 画像）再生について

- デジタル著作権管理（DRM）されたデータファイルの再生はできません。
※DRM とはデジタルデータとして表現されたコンテンツの著作権を保護し、その利用や複製を制御する技術の総称です。（音声&映像ファイルの複製制限や画像の電子透かし技術など）
- 音楽再生では「MP3/WMA（DRM は非対応）」形式で保存されたデータの再生が可能です。
ただしデータファイルをパソコン等からメディアに転送する際に、専用ソフトを利用して独自の暗号化（著作権保護等）を施されたファイルを入れたメディアの場合、本機では再生できません。
例）アップル社製「iPod」シリーズ・ソニー社製「Walkman」シリーズ
パナソニック社製「D-snap audio」シリーズ・JVC 社製「アルネオ」シリーズ など
- 動画再生では「AVI」「MPEG2」形式で保存されたデータの再生が可能です。
ただしデータ作成 / 保存時のコーデックやビットレートの不一致や当機搭載ソフトとの互換性や相性の相違などにより、認識されない場合や正しく再生できない場合があります。
また MPEG4 や WMV 形式のファイルは再生できません。
- 画像再生では「JPEG」形式で保存されたデータのみ再生が可能です。
ビットマップ形式や TIFF 形式のファイルは再生できません。
- 動画および画像の推奨最大サイズ（解像度）は 720*480 までのデータです。
推奨サイズ以上で作成・保存されたデータの場合、当機ソフトでは認識されない場合や正しく再生できない場合があります。
- メディア・データのサイズや構造により、画面に表示されるまで時間がかかる場合があります。
- 当機搭載ソフトのデータ名・ファイル名・フォルダ名等の表示文字は「英字 / 数字 / 記号」にのみ対応しています。メディアに保存されたデータやフォルダ名の文字が日本語文字（ひらがな・カタカナ・漢字）で記録されている場合、正しく表示されない場合があります。

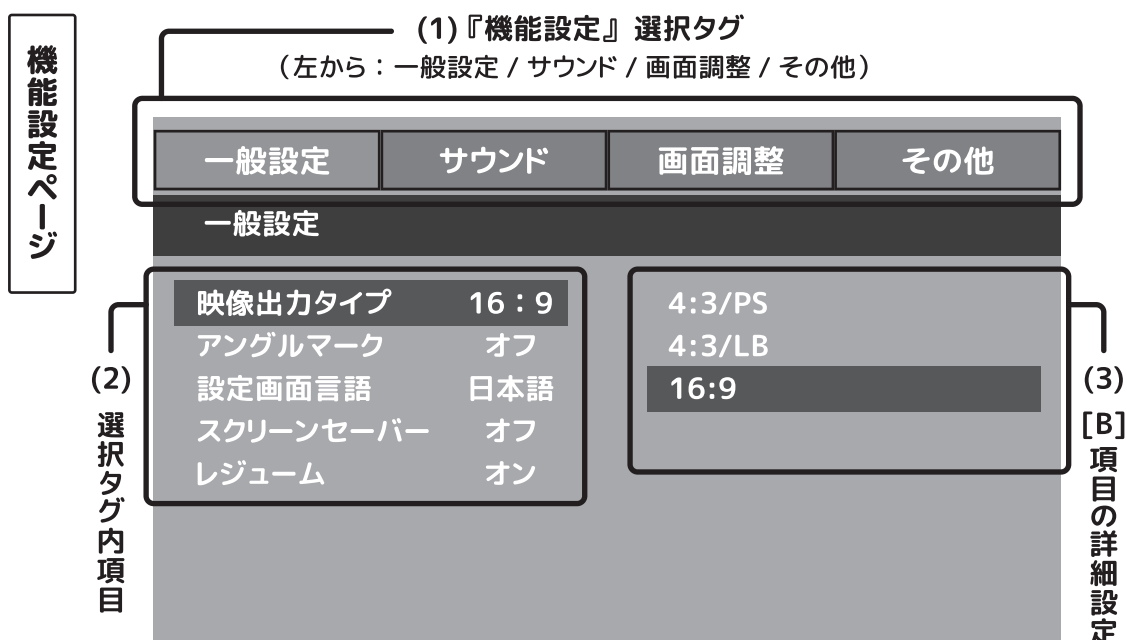
◎機器の機能や画質 / 音質の調整など、お好みに合わせて設定します

- 機器の設定は「DVD モード」から行います。

(ヒント) 画質や音声等の設定は全モード (DVD/AV/ 外部メモリー) に反映されます。
各モードで視聴中に「画面が暗く感じる」「音質を変えたい」などの場合、
下記ご参照の上、機器の設定を行ってください。

◎設定確認 (変更) の手順

- ① 主電源をオン (入) にします。
- ② DVD モードの状態で「設定」ボタンを押すと
画面に<機能設定ページ (下図)>が表示されます。
(AV モード等を視聴中の場合「機能切換」でモードを切り換えてください)



- ③ 「▲/▼/◀/▶」「決定」の各ボタンを利用して
(1) (2) (3) の順に設定詳細の確認や変更を行います。
- ④ 各種設定を終えたら「設定」ボタンを押して設定を終了します。

※機能設定ページ内の各項目詳細につきましては本書 P.31 ~をご参照ください

■設定項目は以下の通りです

機能設定タグ	設定タグ項目
一般設定	映像出力タイプ アングルマーク 設定画面言語 スクリーンセーバー レジューム
サウンド	デュアルモノラル ダイナミックレンジ

機能設定タグ	設定タグ項目
画面調整	鮮明度 明るさ コントラスト 彩度 色調
その他	音声設定 字幕設定 メニュー言語 設定初期化

【一般設定】（初期値は※印）

■映像出力タイプ（画面のサイズ／比率の設定）

(1) 4:3/PS (2) 4:3/LB (3) 16:9 ※

■アングルマーク

(1) オン ※ (2) オフ

■設定画面言語

(1) 英語 (2) 日本語 ※

■スクリーンセーバー

(1) オン ※ (2) オフ

■レジューム

(1) オン (2) オフ ※

【サウンド】（初期値は※印）

■デュアルモノラル

(1) ステレオ ※ (2) モノラル左 (3) モノラル右 (4) ミックスモノラル

■ダイナミックレンジ

(1) FULL ※ ~ 3/4 ~ 1/2 ~ 1/4 ~ OFF

【画面調整】(初期値は※印)

■鮮明度

(1) 高 (2) 中 ※ (3) 低

■明るさ ※ 00

(1) -16 ~ +16

■コントラスト ※ 00

(1) -16 ~ +16

■彩度 ※ 00

(1) -9 ~ +9

■色調 ※ 00

(1) -9 ~ +9

【その他】(初期値は※印)

■音声設定 (ディスク再生時の音声言語の設定)

(1) フランス語	(2) スペイン語	(3) 中国語	(4) 日本語 ※
(5) 韓国語	(6) ポルトガル語	(7) ロシア語	(8) タイ語
(9) 英語			

■字幕設定 (ディスク再生時の字幕言語の設定)

(1) 英語	(2) フランス語	(3) スペイン語	(4) 中国語
(5) 日本語 ※	(6) 韓国語	(7) ポルトガル語	(8) ロシア語
(9) タイ語	(10) オフ		

■メニュー言語 (ディスクメニューの表示言語の設定)

(1) 英語	(2) フランス語	(3) スペイン語	(4) 中国語
(5) 日本語 ※	(6) 韓国語	(7) ポルトガル語	(8) ロシア語
(9) タイ語			

■設定初期化

(*) 実行 → 決定すると視聴制限以外の設定が初期化 (リセット)

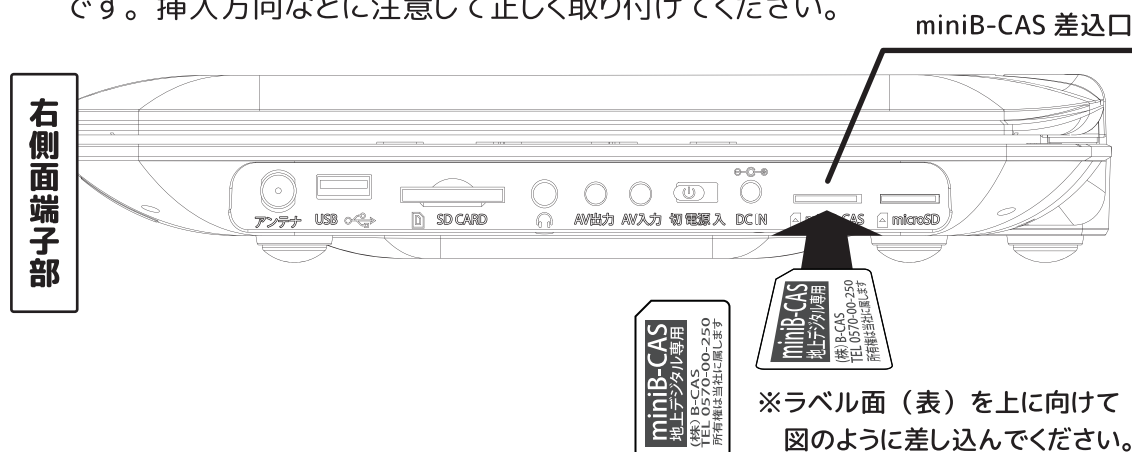
- ◎本機には地上デジタル放送受信チューナーが搭載されています。
地デジ受信アンテナと本機を正しく接続することでテレビ番組のご視聴が可能です。

⚠️ ご注意（ご確認）ください

- ※地デジ放送をご視聴される場合、機器本体以外に『地デジ受信アンテナ』が必須です。
本体のみでは放送波の受信ができないため、ご視聴いただけません。
- ※付属品の TV 受信簡易アンテナをご利用される場合、屋内（室内）や地下などではご視聴いただけない場合があります。この場合、別途お部屋等に引き込まれている受信力の高いアンテナ（屋根に取り付けられたアンテナや共同アンテナなど）と本機を接続してください。
- ※地上デジタル放送サービスにはフルセグ放送サービスとワンセグ放送サービスがあります。
フルセグ放送サービスをご視聴される場合「B-CAS カード（付属品）」の取付けが必要です。

■B-CAS（miniB-CAS）カードの設置

- 地デジ放送（フルセグサービス）のご視聴には「B-CAS カード」の常設が必須です。挿入方向などに注意して正しく取り付けてください。



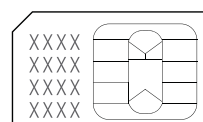
- ① miniB-CAS カードを本体【miniB-CAS 差込口】にラベル面を上側（端子面を下側）に向けて奥まで真っすぐに押し込みます。
（奥まで差し込むと「カチッ」と音が鳴りカードが固定されます）
- ② カードを取り出す場合、固定されているカード中央部をツメ等で押し込みます。
（バネの力で押し戻されてカードが排出されます）

（注）カードの取付けや取り出しの際は急に手を離さないでください。
内部のバネの力でカードが飛び出して紛失する恐れがあります。

miniB-CAS カード



←
ラベル面
（表）



←
端子面
（裏）

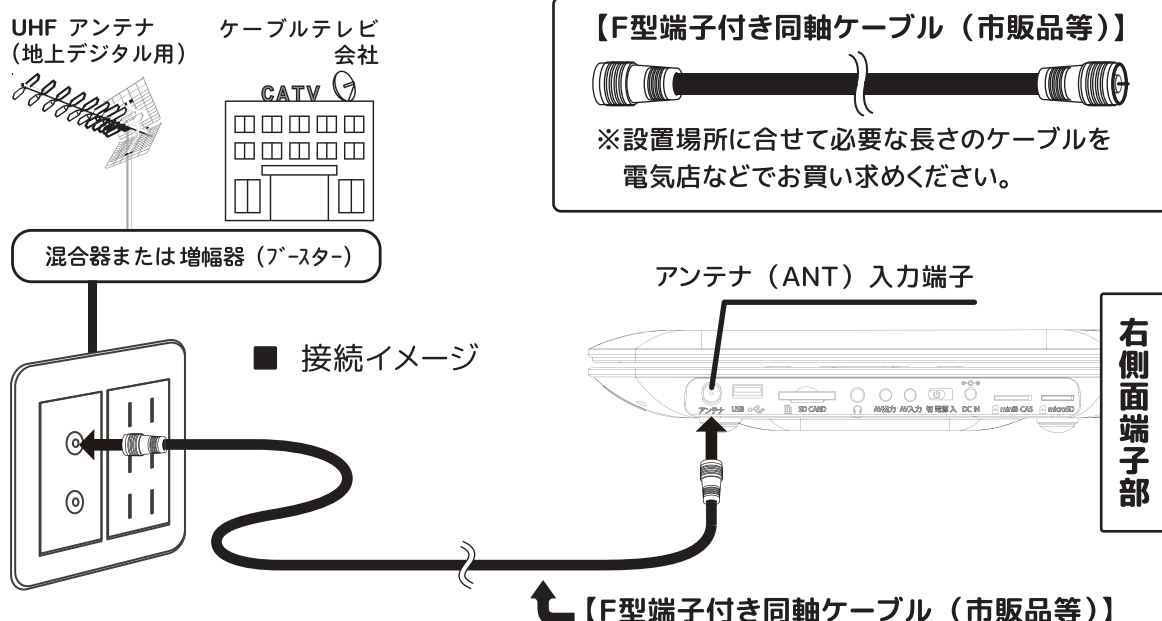
（参照）B-CAS カードの取扱いに関する詳細はカード封入用紙をご確認ください。
B-CAS カードの破損・故障・紛失などに関するお問合せ先は下記の通りです。
（株）ビーエス・コンディショナルアクセスシステム / B-CAS カスタマーセンター
TEL：0570-000-250

■地デジ放送受信用アンテナとの接続

- 地デジ放送サービスのご視聴には受信用アンテナとの接続が必須です。
各端子の形状などに注意して正しく取り付けてください。

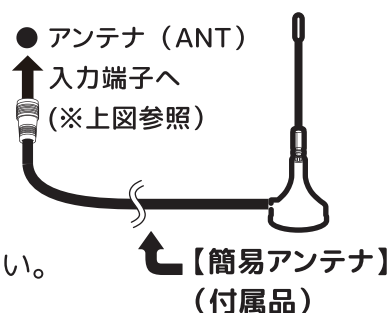
(1) 放送局の登録設定を行う場合 (P35 ～) / 屋内などでご視聴される場合

- 室内用の受信力の高いアンテナと本機を『F型端子付同軸ケーブル (下図)』を利用して接続してください。



(2) 屋外などでご視聴される場合 (簡易アンテナ (付属品) の利用)

- 付属品のアンテナは簡易的なものです。
ブースター (電波増幅装置) 等は内蔵されていない為、屋内・地下・山間部等の電波が微弱な場所ではご視聴いただけない場合があります。この場合 (1) の通り、受信力の強いアンテナと接続してください。



⚠ ご注意 (ご確認) ください

- ※本機は一般的な UHF アンテナとの接続により地デジ放送をご視聴いただけます。
CATV (ケーブルテレビ) で伝送されている場合や共聴システムで伝送されている場合、伝送方式によってはご視聴いただけない場合があります。詳しくはお住まい地域の CATV 会社や共聴システムの管理者 (マンション管理者など) にお問合せください。
- ※アンテナ線を他の電気機器等に近接しないでください。受信障害の原因となる場合があります。
- ※付属品アンテナを利用した場合、他の機器 (携帯電話やラジオなど) で TV 視聴ができる場所でも、本機でご視聴ができるとは限りません。予めご了承ください。

⚠️ ご注意（ご確認）ください

※当項目以降で記載する『ボタン』の名称（「XX」）は、主に『付属品リモコン』のボタン名称を記載しております。お手元に付属品のリモコンをご用意の上、ご参照ください。
（本体ボタンの場合「操作できない場合」や「該当ボタンがない」場合があります）

⚠️ ご注意（ご確認）ください

※付属品アンテナを利用してチャンネル登録作業を行う場合、設置場所等によっては「放送局が全く登録できない」「一部の局のみ登録される」などが起こる場合があります。
放送局の登録作業は「受信力の強いアンテナ」と本機を接続することを強く推奨しております。
※受信力が強いアンテナ（共同アンテナなど）と接続してCH登録や視聴ができる場合は機器本体（TVチューナー）の故障ではありません。テレビ番組の視聴には「設置場所の電波環境が安定している」「アンテナが電波を正しく伝送できる」の条件が必要です。「付属品アンテナで視聴ができない」などのお問合せは対応いたしかねますので、予めご了承ください。

■放送局（CH／チャンネル）の検索／登録設定

- お買い上げ初期時やお引越し等で本機の設置する地域が変更された場合、設置されたエリアで受信可能な放送局（チャンネル）の登録が必要です。
以下手順に沿って受信局の登録作業を行ってください。

- ① 主電源オフ（切）の状態で「miniB-CAS」「アンテナ」が正しく接続されていることを確認します。（P.33 / P.34）
- ② 主電源をオン（入）にして本体を起動し、「機能切換」ボタンで機器のモードを『テレビ（TV）モード』に切り換えます。



- ③ お買い上げ初期起動時は下記画面（インストールガイド）が表示されます。OSD言語・国が『日本』であることを確認してから「決定」を押します。

インストールガイド

OSD 言語	日本語
国	日本
チャンネルサーチ	

停止

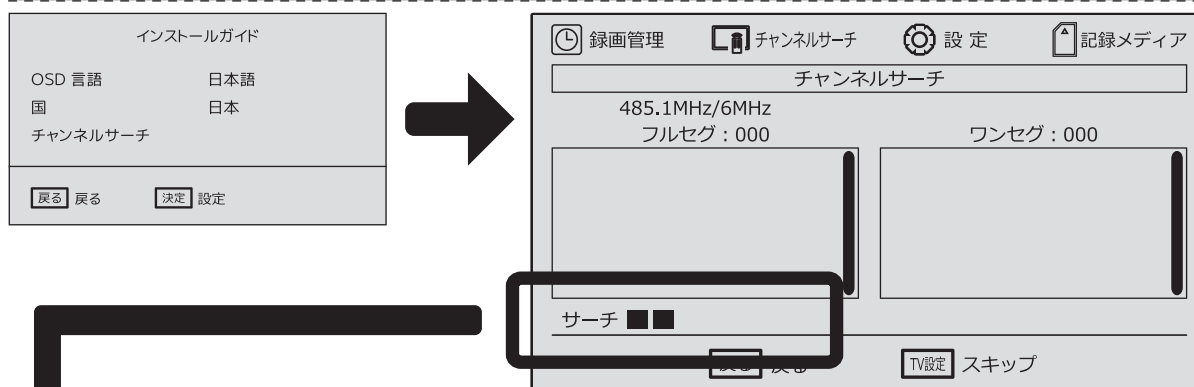
停止

決定

決定

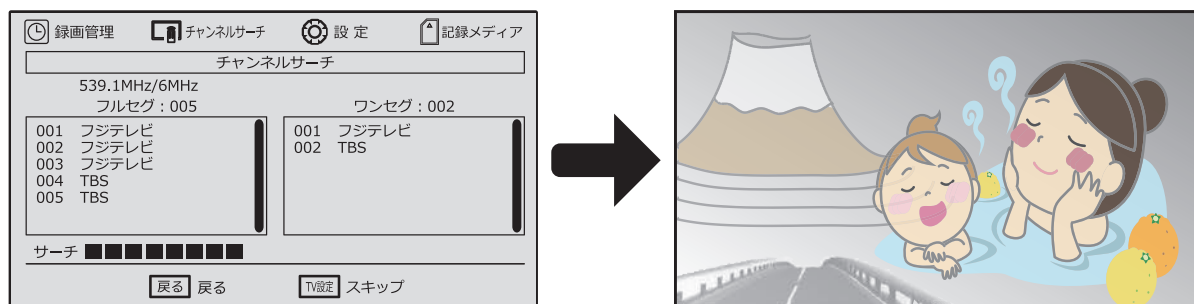
- ④ ③の通り「決定」ボタンを押すと画面が切り換わり、本機に登録可能な放送局の自動検索（チャンネルサーチ）が始まります。
- ⑤ 本機に放送局の登録された番組の放送が始まります。

(参照)CH検索～登録設定の流れ



※CH検索中は上記枠内のメモリが左から徐々に増えていきます。
検索が終了するまで暫く時間がかかりますのでお待ちください。

※アンテナが放送局を受信できた場合、
放送サービス（フルセグ/ワンセグ）ごとに振り分けて自動で登録していきます。



◆ 放送局が登録された場合 ◆

- ※CHサーチ終了後、登録された番組放送が自動で始まります。
- ※受信レベルに応じた放送サービス（フルセグ又はワンセグ）で表示されます。
(放送サービスの優先度の設定については P.39 をご参照ください)



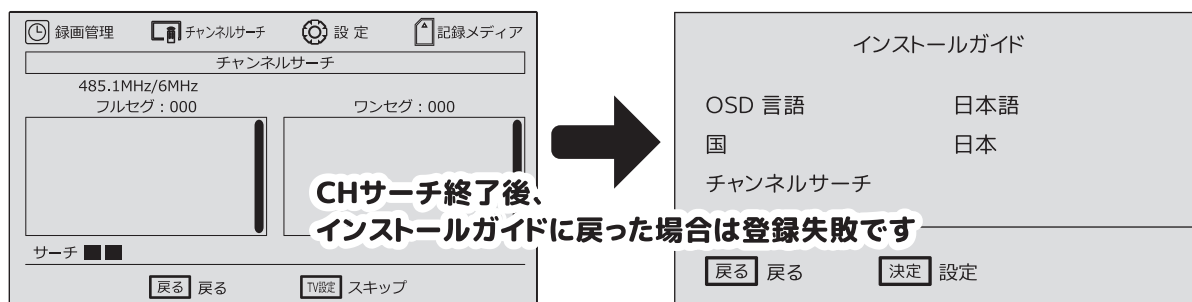
■ 登録局の確認

番組放送中に「決定」を押すと登録放送局のリストが表示されます。
リストに表示されていない放送局はご視聴いただけません。
登録漏れなどをご確認ください。

※リスト表示中の操作

「◀▶」：ワンセグ⇄フルセグのサービス切換え

「▲▼」：登録局選択タグの移動 「決定」：視聴チャンネル切換え



◆ 登録が失敗した場合 ◆

※放送局の電波が正しく受信されずにCH登録が失敗した場合は画面表示が『インストールガイド』に戻ります。

下記をご確認の上、再度チャンネルサーチを行ってください。

■ テレビ受信に必要な接続（アンテナ／B-CAS）を確認する
（P.33 ～ 34 参照）

■ 接続したアンテナの状態を確認する

（アンテナの場所や方向・共同アンテナやCATVの場合は伝送方法など）

（注）屋根に設置されたアンテナの交換や方向調整などの作業は危険を伴いますので、電気店やアンテナ設置専門業者等にご相談ください。
集合住宅などの共同アンテナでブースターや減衰器などを増設する場合、他の部屋に影響がでる可能性がありますので、事前に管理者等にご相談ください。

⚠️ ご注意（ご確認）ください

※本機は一般的な UHF アンテナとの接続により地デジ放送をご視聴いただけます。

インターネット回線との接続による受信環境には対応しておりませんので予めご了承ください。

※CATV（ケーブルテレビ）会社や共聴システム等で伝送されている場合、伝送方式によっては本機ではご視聴いただけない場合があります。詳しくはお住まい地域（又はご契約）の CATV 会社や共聴システムの管理者（マンション管理者など）にお問合せください。

※チャンネル登録作業や屋内等でのご利用の際は「受信力の強いアンテナ」との接続を強く推奨しております。付属品アンテナを利用した場合、「放送局が登録できない」「受信が安定しない」などが起こる場合があります。

※付属品アンテナを利用した場合、他の機器（携帯電話やラジオなど）でTV視聴ができる場所でも、本機でご視聴ができるとは限りませんので予めご了承ください。

※受信力が高いアンテナ（共同アンテナなど）と接続してCH登録や視聴ができる場合は機器本体（TVチューナー）の故障ではありません。テレビ番組の視聴には「設置場所の電波環境が安定している」「アンテナが電波を正しく伝送できる」の条件が必要です。「付属品アンテナで視聴ができない」などのお問合せは対応いたしかねますので予めご了承ください。

『便利機能ボタン（USB/SD/サーチ）』

USB/SD

サーチ

2回目以降のCH登録設定を行う場合、TVモード切替後に「USB/SD/サーチ」ボタンを押すだけでCH自動検索が始まります。

お引っ越しや長距離移動・登録再設定時に便利な機能ボタンです。

◎リモコンボタンの主な操作

① チャンネルの選局

「CH▲」「CH▼」 ボタンを押します。



② 音量の調整

「音量+」「音量-」 ボタンを押します。



③ 音声多重切換え

二ヶ国語（又は多重音声）放送の音声を切り換えます。

「音声」 ボタンを押します。

（※放送内容や番組により操作が無効となる場合があります）



④ 字幕放送

デジタル放送の字幕や番組からのお知らせが表示されます。

「字幕（録音）」 ボタンを押します。

（※放送内容や番組により操作が無効となる場合があります）



⑤ 番組ガイド表示

視聴中の番組情報を表示します。

1. 「プログラム（EPG）」 ボタンを押します。

2. 「▲」「▼」 ボタンで番組を選択すると右窓に上方が表示されます。

「◀」「▶」 ボタンで情報表示のページを移動します。

3. 「停止」 ボタンで前の画面に戻ります。



⑥ TV モードのメニュー設定

解像度や放送サービス（ワンセグ／フルセグ）優先度などを設定します。

「メニュー」 ボタンでメニュー画面を表示します。

（メニュー詳細 P.39 参照）



⑦ 受信状況（レベル）の確認 （詳細 P.45 参照）

番組視聴中に「設定」 ボタンを押します。

放送局の受信レベルや状態が確認できます。

1. 「設定」 ボタンを 1 度押すと『右上に視聴中放送局のチャンネル番号』

『下部に帯表示で番組名など』が表示されます。

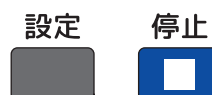
（※CH 番号や帯表示はしばらくすると消えます）

2. 「設定」 ボタンを 2 度押すと視聴中の番組詳細やアンテナ受信レベルが

表示されます。

「◀」「▶」 ボタンで情報表示のページを移動します。

3. 「停止」 ボタンを押すと視聴中の番組表示に戻ります。



◎テレビ（TV）モードの設定メニュー

- 「メニュー」ボタンを押すとメニュー画面が表示されます。



「◀▶」ボタンでタグ（ハイライト）を選択する項目に移動させてから「決定」ボタンを押します。

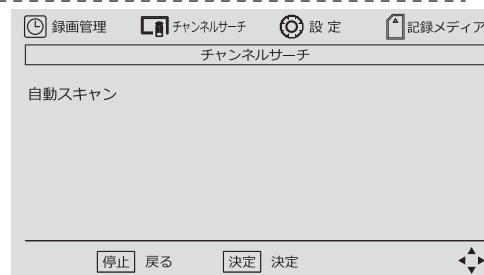
- 【番組表】を選択すると
視聴中の番組ガイドが表示されます。

※「プログラム（EPG）」ボタンと同機能です



- 【チャンネルサーチ】を選択すると
CH自動検索を開始します。

※「USB/SD/サーチ」ボタンと同機能です
(CH検索／登録は P.36 参照)



- 【設定】を選択するとTVモードの
各種設定の調整や変更が可能です。

- 解像度：解像度を設定します ※初期値：1080p
*480i *480p *720p *1080i *1080p

- 受信切替：放送サービスの優先度を設定します

*自動（切替） *ワンセグ（固定） *フルセグ（固定） ※初期値：自動
(自動の場合、アンテナ受信レベルに応じて自動で受信サービスが切り替わります)

- 工場出荷時設定：工場出荷時状態に初期化します *「決定」スタート *「停止」戻る
(工場出荷時状態に初期化すると登録したデータは全て消去されます)

- デバイス情報：本機のシステム情報を表示します

- ファームウェア更新：カスタマーサポート用項目（通常お客様は使用しません）



(ヒント) 画質や音声等の設定は全モード（DVD/AV/TV）に反映されます。
「画面が暗く感じる」「音質を変えたい」などの場合、本書 P.30 ～ 31 の
【機能の設定 / 機器の調整】項をご確認ください。

<番組録画（予約）機能について>

録画機能をご利用いただく前に、下記をよくお読みになり正しくご理解の上、ご利用ください。

- 本機は<シングルチューナー>搭載モデルです。裏番組録画機能（視聴番組以外の番組録画機能）はありません。
- 本機には録画用ディスク（メモリー）は内蔵されていません。
録画機能をご利用になる場合は、市販の microSD カードを別途ご用意ください。
- 本機搭載の microSD スロットで読み込み可能なファイルシステム（ディスク形式）は【FAT32】または【NTFS】形式フォーマットされたディスクの読み込みが可能です。exFAT 形式などには対応していません。
特に SDXC（32GB～）カードをご使用される場合は、ファイルシステム形式をご確認いただき、本機非対応の場合はパソコンなどで形式変更してからご使用ください。
- 本機に録画用として装着する microSD カードは、事前に試し録画を行い、正常に動作するかお確かめください。
- 本機で録画したデータは MTS ファイル（拡張子 .mts）として保存されます。
- 録画機能をご利用になる場合、「主電源が ON であること」「TV モードであること」でのみ利用可能です。
主電源が OFF であったり、他のモード（DVD/AV）利用中の場合、録画機能は自動で起動や作動はしません。
特に録画の予約を設定している場合、他モードに切り換えたり主電源を OFF にすると TV モードが初期化される為、予約した時刻になっても録画されませんのでご注意ください。
- 録画中にモードを切り換えると、システムが切り換える為、録画が途中で強制終了します。
- 録画中は、録画中チャンネル以外の番組への切換えなどの操作はできません。
- 何らかの理由（主電源が切れた、受信レベルが落ちた、など）で録画が中断した場合、データが破損して再生できない場合があります。
- 番組ガイドは約 8 日後まで取得できます。番組ガイドで表示できない先の日付を予約される場合は「指定録画」で日時を指定してください。
- 同じ時間帯に重複した番組を録画することはできません。
- 録画したデータは本機以外の機器では再生できません。本機で録画したデータは本機でのみご視聴ください。
- コピー禁止の番組や外部機器（DVD プレーヤーなど）からの入力データを記録（録画）することはできません。
本機で受信したテレビ放送の番組のみ録画が可能です。
- 著作権保護の為、本機で録画したデータの移動やコピーは絶対に行わないでください。
- 故障などの理由で本機を修理や交換した場合、以前に記録した録画データは視聴できなくなる場合があります。
- 本機で録画した録画データは、個人または家庭内その他これに準ずる限られた範囲内で楽しみいただく以外は、著作権法上、権利者に無断で使用できません。録画データを個人または家庭内その他これに準ずる限られた範囲内で楽しみいただく以外に、許諾なく複製や改変をしたり、インターネットなどで送信や掲示したりすることは著作権法上禁止されています。以下の行為についても原則として著作権法上保護された権利を侵害することになりますのでご注意ください。
【録画した番組を自分のホームページや SNS などに載せる】 【録画した番組をメールなどで他人へ送る】
【録画した番組を営利目的で不特定多数へ貸し出す】
- 著作権法に違反すると刑事処罰を受ける場合もあります。録画機能やデータの取扱いは自己責任のもとでご利用ください。なお著作権法違反によって生じた損害などに関して、当社は一切の責任を負いません。

注意

※録画機能をご利用になる場合、「主電源が ON であること」「TV モードであること」でのみ利用可能です。
主電源が OFF であったり、他のモード（DVD や AV）利用中の場合、録画機能は自動で起動や作動はしません。特に録画の予約を設定している場合、他モードに切り換えたり主電源を OFF にすると TV モードが初期化される為、予約した時刻になっても録画されませんのでご注意ください。

※録画機能をご利用になる場合、録画用として別途市販などの microSD カードが必須です。本機側面にある録画専用スロットにディスクが正しく装着されていない場合、録画機能は利用できません。

※外部メディアはメーカーや型式によっては正しく読み込まない場合があります。この場合、他メーカーの型式の microSD カードなどで読み込みが可能かをお確かめください

※外部メディアについての作動保証およびサポートは行っておりません。予めご了承ください。

地上デジタル放送の視聴

録画用メディアの準備

録画機能を使用する場合、市販の microSD カードが別途必要です。
電気店などで別途ご購入の上、ご用意ください。

●別途必要なもの： □ microSD カード × 1 枚
(録画用スロット：SDXC 対応※128GB まで動作確認済／class 10 推奨)

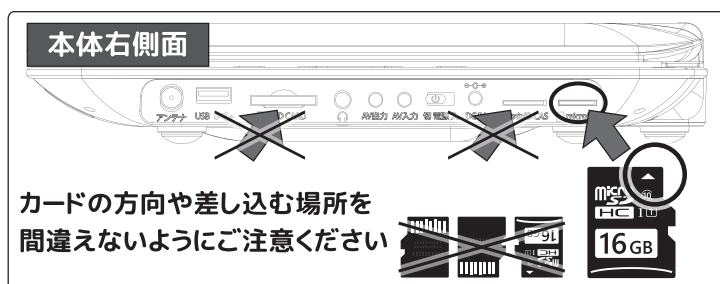
＜大容量ディスク (SDXC / 32GB 以上) をご利用される場合＞

■本機の microSD スロットで読み込み可能なファイルシステムは【FAT32 形式】または【NTFS 形式】にフォーマットされたディスクの読み込みが可能です。大容量の microSD カードの場合、購入初期時のファイルシステムが exFAT 形式であることが多い為、カード購入後すぐに本機に差し込んでも正常に認識できずにエラー表示が出る場合があります。この場合、パソコンなどで先にご購入された microSD カードのファイルシステムを FAT32 または NTFS 形式にフォーマットしてからご使用ください。

接続のしかた

下図を参照に、microSD カードを本機に正しく装着してください。

録画用 SD スロットに、挿入方向をご確認の上、正しく装着してください。
(爪などを使って奥までしっかり差し込んでください※カチッと音がして固定されます)

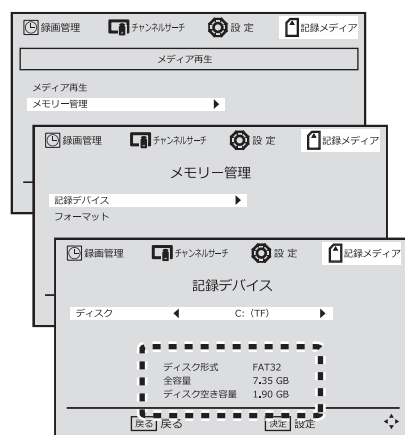


注意

※録画用スロットに正しく装着してください。
(miniB-CAS スロットには差さないこと)
※パソコンなどその他の機器で使用していた microSD を本機で使用した場合、保存されているデータは消去される場合があります。
※本機で録画保存したデータは他の機器では視聴／再生は行わないでください。

メディアの状態を確認する

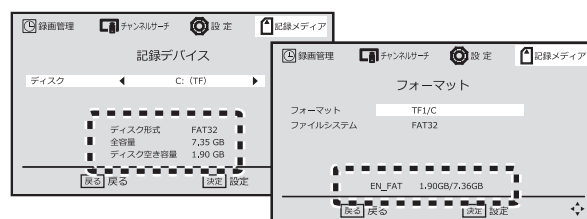
下図を参照に、装着した microSD カードの状態が確認できます。



- ① リモコンの「TV設定」を押して設定メニューを表示します
- ② 「◀」「▶」で記録メディアにカーソルを合わせます
- ③ 「▲」「▼」でメモリー管理にカーソルを合わせて「決定」を押します
↓(メモリー管理画面に移行)
- ④ 「▲」「▼」でカーソルを記録デバイスに合わせて「決定」を押します
- ⑤ 記録デバイス (microSD) の状態が表示されます
- ⑥ 「▲」「▼」「◀」「▶」で各カーソル移動／
「決定」で各項目を設定／「戻る」で前の画面に戻ります

*「正しく microSD を装着していない」「本機で microSD を認識できていない」場合、
「メモリーデバイスがありません」と表示されます

装着した microSD カードが正しく認識されない場合、下記ご確認ください。



- ① メモリー管理画面から、
＜記録デバイス＞または＜フォーマット＞に移行。

- ② 枠内の情報を確認してください。

※点線枠内に現在装着中の microSD カードの状態が表示されます。

メディアの状態を確認する（続き）

* 本機で読み込み可能な形式のディスクの場合、＜ディスク形式：FAT32 または NTFS＞ ＜ディスク全容量＞ ＜ディスク空き容量＞ が正しく表示されます。
 （※FAT16 形式の場合、ディスク形式などは表示されますが、本機では非対応形式の為、使用することはできません）
 （※exFAT 形式の場合、＜ディスク形式：NTFS＞ ＜ディスク全容量：0MB＞ ＜ディスク空き容量：0MB＞ などと表示され正しく認識できず使用できません。



注意

■ ファイルシステム形式にご注意ください。（非対応形式のディスクは読み込みできません）

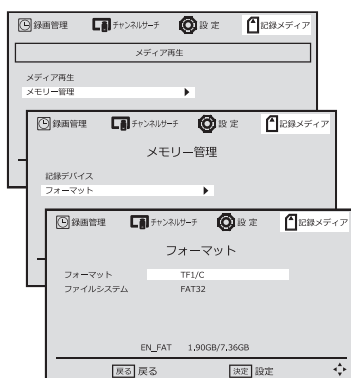
■ 地デジ録画機能を使用する際はディスク空き容量にご注意ください。

※ディスク空き容量が少ない場合、録画の予約ができません。また予約を設定して予約時間になった状態でディスク空き容量が足りない場合、予約はキャンセルされて録画されません。

※ディスク空き容量が 10MB を切ると全ての録画機能が使用できなくなります。この場合は「新しい micro SD を別途ご用意いただく」「装着しているカードを再度フォーマットする」などしてディスクの空き容量を確保してください。（* フォーマットは実行後、以前のデータが全て消えます）

microSD をフォーマットする

下図を参照に、microSD カードを FAT32 形式にフォーマットします。



- ① リモコンの「TV設定」を押して設定メニューを表示します
- ② 「◀」「▶」で記録メディアにカーソルを合わせます
- ③ 「▲」「▼」でメモリー管理にカーソルを合わせて「決定」を押します
↓（メモリー管理画面に移行）
- ④ 「▲」「▼」でカーソルをフォーマットに合わせて「決定」を押します
↓（フォーマット画面に移行）
- ⑤ 「決定」を押すと最終確認が表示されます
- ⑥ 「決定」で初期化／「戻る」で初期化をキャンセルします

* 「正しく microSD を装着していない」「本機で microSD を認識できていない」場合、「メモリーデバイスがありません」などのエラーが表示されます



注意

※フォーマットを実行すると、カード内に保存していたデータは全て消去されます。カード内に必要なデータがある場合、フォーマット実行前にパソコンやその他のメモリーなどに移動・保管してください。（データ消去等などによる損害などについて当社は一切その責任を負いません）

容量と録画時間

本機で microSD カードに地デジ番組を録画する場合の大まかな目安です。

フルセグ 録画	* 番組データ 1 秒あたり約 1.7MB の場合 ⇨ 容量 1GB あたり約 10 分間録画可 空き容量 15GB の microSDHC カードを使用すると、合計約 2.5 時間分の番組を録画可
ワンセグ 録画	* 番組データ 1 秒あたり約 0.04MB の場合 ⇨ 容量 1GB あたり約 7 時間録画可 空き容量 15GB の microSDHC カードを使用すると、合計約 100 時間（4 日分）の録画可

※大まかな目安です。放送番組のデータ量などにより変化しますので予めご了承ください。



注意

※外部メディア（microSD カード／USB メモリーなど）はメーカーや型式によっては読み込まない場合があります。この場合、他メーカーや型式の microSD カードで読み込み可能かをお確かめください。
 ※外部メディアについての作動保証およびサポートは行っておりません。予めご了承ください。

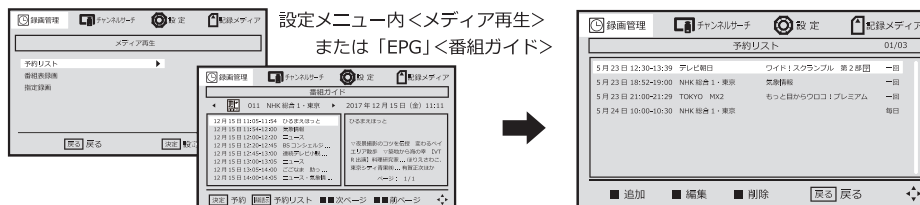
録画設定の優先順位について

録画機能の作動優先順位は以下の通りです。

「予約録画」 > 「ダイレクト録画」

* 「予約録画」とは番組表録画および指定録画で録画の予約を設定したものを指します。

録画予約を設定した日時や番組は<予約リスト>から確認や編集ができます。



* 録画予約を設定すると予約の設定が最優先設定となります。

※録画予約を設定する場合、予約設定時間の5分前までにダイレクト録画の停止をお勧めします。

(ダイレクト録画中に予約日時が来るとシステムに負荷がかかり、誤作動を起こす場合があります)

※システムの誤作動等でリモコンや本体での操作が不能になった場合、一度本体主電源を切ってから再度電源を入れなおしてください。主電源を切ることでTVモードシステムがリセットされます。

視聴中の番組を録画する(ダイレクト録画)

現在視聴中のテレビ番組を録画する方法です。

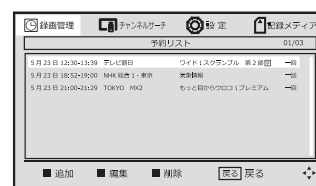


- ① 番組視聴中にリモコンの「録画」ボタンを押します。
- ② 画面中央に「レコーダー開始中、お待ちください」と表示後、録画が始まります。
- ③ 録画を停止する場合は、リモコンの「TV設定」または「■」を押します。

* microSDの空き容量が足りない場合、「ディスク容量が満杯です、お待ちください」と表示され録画されません

* 録画中は画面左上に「録画中」と点滅表示されます。

日時を指定して録画予約する(予約録画)



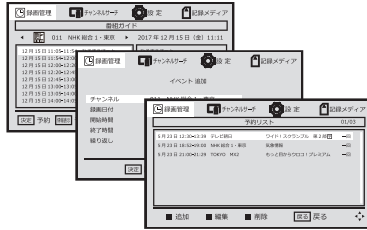
- ① リモコン「TV設定」を押して設定メニューを表示。
 - ② 上段カーソルを「◀」「▶」で録画管理に合わせ「▲」「▼」で下段カーソルを指定録画に移動して「決定」。
 - ③ 「▲」「▼」「◀」「▶」「数字ボタン」で予約録画したい放送局や日時を設定して「決定」。
 - ④ イベント追加画面が表示されたら各項目を確認して「決定」。
 - ⑤ 予約設定が成功すると予約リストが表示されます。
- ※予約リストが表示されたら設定を確認して「戻る」 ※リスト上の設定を編集したい場合はカーソルを合わせて「緑」
 ※そのまま別の指定録画設定を行なう場合は「赤」 ※予約設定を削除したい場合は予約項目にカーソルを合わせて「青」



注意

録画機能をご利用になる場合、「主電源がONであること」「TVモードであること」でのみ利用可能です。主電源がOFFであったり、他のモード(DVD/AV)利用中の場合、録画機能は自動で起動や作動はしません。特に録画の予約を設定している場合、他モードに切り換えたり主電源をOFFにするとTVモードが初期化される為、予約した時刻になっても録画されませんのでご注意ください。

番組ガイドから録画予約する（予約録画）



- ① リモコン「EPG」で番組ガイドを表示。
- ② 「▲／▼／◀／▶／赤／黄」で予約したい番組名に移動して「決定」。
- ③ イベント追加画面が表示されたら各項目を確認して「決定」。
- ④ 予約設定が成功すると予約リストが表示されます。



※＜設定メニュー＞→＜録画管理＞→＜番組表録画＞で、番組ガイドの表示や録画予約も可能です。



注意

※番組ガイドから録画の予約を設定した後に番組の延長や中止などで放送時間が変更になった場合、本機では自動的に録画時間の延長や番組移動による予約時間の変更などは行なわれません。
このような場合は予約リストから予約設定した時間帯を選択の上、手動で編集を行ってください。

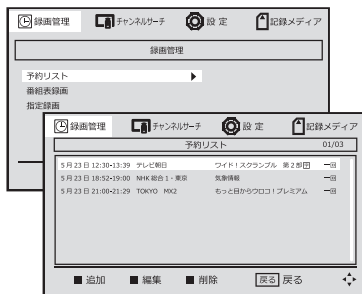
(例)

10:00～11:00 までの放送局＜A＞の番組＜B＞を番組ガイドから予約
→前の放送が急遽 10:30 まで放送延長になった為、番組＜B＞は 10:30 からの繰り下げ放送になった

※本機では予約時に設定した放送局＜A＞の 10:00～11:00 の放送が録画がされます

予約の確認・編集（予約リスト）

予約設定の確認や編集は予約リストから行います。



- 予約リストを表示する
 - ①リモコン「EPG」を押す（番組ガイド表示）→「情報表示」を押す
 - ②＜設定メニュー＞→＜録画管理＞→＜予約リスト＞を選択
- 予約リストから確認や編集・削除などを行います。
 - *「赤」：リスト外の他の日時指定予約を追加します
 - *「▲」「▼」：リスト内のカーソルを移動します
 - *「緑」：カーソルで選択した予約の設定を編集します
 - *「青」：カーソルで選択した予約の設定を削除します
 - *「戻る」：一つ前の画面に戻ります

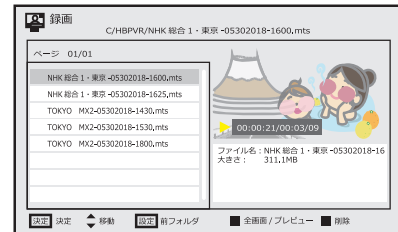
録画したデータの再生・削除

録画したテレビ番組データの再生や削除する方法です。

- 録画リストを表示する：以下の操作で録画保存したデータのリストを表示します。
 - *「TV設定」＜設定メニュー＞→「◀」「▶」＜記録メディア＞→「▼」＜メディア再生＞を選択→「決定」
- 録画リストから再生や削除したいデータを選択・実行します。
 - *「▲」「▼」：リスト内のカーソルを移動
 - *「決定」：カーソル移動したデータを実行（再生）
 - *「▶||」：再生中データの一時停止／再生
 - *「■」：再生中データの停止
 - *「◀◀」「▶▶」：再生中データの早戻し／早送り
(押しごとに x2→x4→x8→x16→x32→解除)
 - *「◀◀」「▶▶」：再生中データの前データへ／次データへ移動
 - *「赤」：画面サイズの切換え（全画面表示⇄プレビュー表示）
 - *「青」：再生データの再生開始時間の設定（Go to time 機能※）

※Go to time 機能：録画データのスタート時間を指定して移動する機能です。

(例) 録画時間 1 時間のデータで、40 分 10 秒後にスタート時間を指定して移動



- *「緑」：再生中データの手動コマ送り
- *「TV設定」：一つ上のフォルダへ移動
- *「戻る」：テレビ放送視聴に戻る

＜録画データを削除する＞

- 録画リスト内の削除したいデータにカーソルを合わせ「黄」を押します。
 - ※「黄」を押すとデータ左側に☑が付きます
 - 「決定」を一度押すと削除するか選択画面表示（決定／戻る）
 - 決定を選択して「決定」を押すとデータ削除が実行されます



注意

※一度削除したデータを復元することはできません。

◎アンテナ受信レベルの確認

- 本機と接続したアンテナの受信レベルが低いと「映像が止まる（チラつく）」「音声がでない（途切れる）」「フルセグで視聴できない」などの事象が起きる場合があります。下記操作手順でアンテナ受信レベルの確認が可能です。

番組視聴中に「設定」ボタンを2回押すと受信局情報（下図）が表示されます



→ 枠内の受信レベル表示バーをご確認ください。

- ※受信レベルが低い（約 20%以下）の場合やレベルが安定しない場合、本機と接続したアンテナの受信レベルが低い為、安定したご視聴が難しい状態です。アンテナ側の状態などをご確認ください。
- ※付属品の簡易アンテナをご利用されている場合、受信レベルが 30 ～ 40%以上で安定する場所を探してアンテナ部分を設置してください。（推奨受信レベル：50%以上）
- ※放送サービスの優先度が「自動切替」又は「フルセグ固定」に設定されている場合、受信レベルが低い場所では「画面のフリーズ」「音声がでない」などの事象が起きる場合があります。（優先度の変更は P.39 をご参照ください）

⚠ ご注意（ご確認）ください

- ※アンテナが正しく接続されていない場合、受信（視聴）はできません。
- ※建造物内、地下、トンネル、移動中の乗り物内、電波塔が無い（又は遠い）地域、地形、強力な電波を発信する施設の周辺、電波障害を受けやすい場所、その他電波の受信に影響を及ぼす場所などでは受信（視聴）できない場合があります。
- ※デジタル放送は受信レベルが低下すると「映像が止まる（乱れる）」「ブロックノイズが出る」「音声がでない（途切れる）」など様々な事象が起こる場合があります。
- ※次の放送は受信（視聴）できません。
〈アナログ放送〉〈BS/CS 放送〉〈データ放送〉〈緊急警報放送〉
- ※放送エリアの目安は、社団法人デジタル放送推進協会のホームページをご参照ください。
- ※その他の不具合症状などが起きた場合、巻末のトラブルシューティングをご参照ください。

◎故障かな?と思ったら、お問合せの前に下記および本書を再度ご確認ください。

機器全般

・ 電源が入らない	・ 付属品リモコンでは本体主電源のオン・オフは操作できません。 →主電源スイッチの確認 (P.10 / P.14) ・ 電源 (コンセント)・アダプター・機器の各接続部分が正確に取り付けられているかご確認ください。(P.14) ・ 内蔵充電機の充電状態をご確認ください。(P.16)
・ リモコンが効かない	・ 本体のリモコン受光部に向けて操作してください。(P.13) ・ リモコンの電池を交換してください。(P.13) (注) リモコンと本体の間に障害物があると操作が効きません。
・ 液晶画面が真っ暗 ・ 音だけ聞こえる ... など	・ 液晶画面がオフ設定になっていないかご確認ください。(P.12)
・ 画面に斑点や線 ・ 音声の乱れ ... など	・ 「高圧線」「ネオン」「他の電子機器」などから電波 (磁気) 干渉が起きている可能性があります。本機を電波 (磁気) の影響が低い場所に移動してご利用ください。
・ 作動中に電源が落ちた ・ 操作に全く反応しない ... など	・ 電源 (コンセントやシガーソケット) からアダプターを外して本機の主電源をオフ (切) にした状態で、しばらく放置してみてください。(約 3 時間程度) - 内部基盤等に溜った静電気を完全に放電することで機能が回復する場合があります。

ディスク/メディア

・ ディスクを読込まない ・ 「不明なディスク」と表示される ・ 再生中に急に止まる ... など	・ お買い上げ時にディスクトレイ内部に付いている「レンズ保護カバー」は取り除いてください。(P.8) ・ ディスクに汚れやキズがないかご確認ください。 ・ ディスクが正しくセットされているかご確認ください (P.17) ・ モード (DVD/TV/AV) をご確認ください。 ・ ディスクの仕様が本機に対応していますか? (再生可能なディスク: P.7)
・ 再生中に電源が落ちた	・ 2層式記録ディスクでは再生折り返し箇所の仕様である場合があります。この場合、電源が落ちた箇所の次のチャプターから再生できることがあります。

◎故障かな?と思ったら、お問合せの前に下記および本書を再度ご確認ください。

ディスク/メディア

・他の録画機器で録画したディスクが再生できない	・ビデオモード又は CPRM 形式で録画した DVD-R/RW ディスクはファイナライズ処理を行ってください。(P.7 / P.20) ・パソコン等で作成したディスクや収録時間が極端に短いデータは再生できない場合があります。 ・データの作成方法や保存方法、ディスクの仕様や互換性の不一致等により再生できない場合があります。
・音楽 CD が正しく再生されない ... など	・コピーコントロール CD の可能性があります。この場合、仕様上データ通りに再生できない場合があります。(P.49)
・外部メディア（メモリー）が利用できない	・外部メモリー（SD/USB）が本機の各端子に正確に取り付けられているかご確認ください。(P.22) ・外部メモリーのファイルシステム（フォーマット）形式をご確認ください。(P.29)

充電電池

・使用時間が短くなった ・底面が膨らんできた ・異常に熱を持つ ... など	・内蔵されている充電電池の寿命により「底面が膨らむ（歪む）」ことがあります。電源（コンセントやシガーソケット）からアダプターを外して本機の主電源をオフ（切）にして本機の利用を中止してください。充電電池の交換はカスタマーサービスまでご依頼ください。 ※充電電池の交換は有償対応サービスです (P.16)
--	---

テレビ受信

・テレビ番組が映らない ・一部の局しか映らない ・画像や音声が乱れる ... など	・地デジ受信用のアンテナを本機と正確に接続しないと番組の視聴はできません。アンテナの仕様や設置場所や接続方法をご確認ください。(P.34) ・チャンネル検索（登録）設定時に一部の局が漏れ落ちている可能性があります。受信力の強いアンテナと接続して再度登録設定を行ってください (P.35) ・アンテナの受信レベルが低下している可能性があります。アンテナ受信レベルをご確認ください。(P.45)
---	---

◎故障かな?と思ったら、お問合せの前に下記および本書を再度ご確認ください。

テレビ受信

・ワンセグサービスでしか視聴できない	・フルセグサービスのご視聴には「miniB-CAS カード」の設置が必須です。カードが正確に取り付けられているかご確認ください。(P.33) ・放送サービスが「ワンセグ」でご視聴の場合「フルセグ」と比較すると画質や音質が劣ります。視聴中の放送サービスをご確認ください(P.39)
・番組視聴中に「映像」「文字情報」「番組内の時刻表示」がズレる	・デジタル放送特有の現象です。デジタルデータの受信形式のため電波の受信から映像化されるまでの時差により数秒程度ズレて表示する場合があります。

製品仕様

本体サイズ／重量	380×270×48mm（折りたたみ状態）／約 1.95kg（充電池含む）
電源定格	〈本体〉DC12V 2.0A 〈AC アダプター〉AC100-240V 50/60Hz
液晶	15.4 インチTFT／LEDバックライト／1280*800RGB
消費電力	約 20W
設置環境（推奨）	（温度）0 ～ 40 ℃ （動作姿勢）水平
出力端子	電源入力・AV (RCA) 出力・AV (RCA) 入力・イヤホン出力・USB ポート
インターフェース	SD カードスロット・microSD カードスロット・miniB-CAS 差込口・アンテナ入力 メディアプレーヤー用：USB2.0 / SD（～ 16GB 推奨） 地デジ番組録画用：microSD（～ 128GB 推奨） ※FAT32 形式でフォーマットされた外部メディアのみご利用可能です
スピーカー出力	2W×2（ステレオ）
内蔵充電池	Li-po 7.4V 2000mAh 14.8Wh
（充電／駆動時間）	充電時間：約 4 時間／駆動時間：約 2 時間 ※充電／駆動時間は設置環境や使用方法により変化します
対応フォーマット	DVDビデオ・DVD-R/RW（CPRM/VR 対応）
（ディスク再生）	オーディオ CD・CD-R/RW
対応ファイル形式	《動画》MPEG1, MPEG2, AVI（720*480）
（メディアプレーヤー）	《音楽》MP3, AC3,WMA 《画像》JPEG
地デジ受信CH	地上デジタル放送（UHF/ 物理CH: 13 ～ 62ch） ※CATVパススルー対応 ※ネット回線による受信環境には非対応
EPG番組ガイド	8 日

【付属品】 ・リモコン・イヤホン・AC アダプター・シガーソケットアダプター・車載用バッグ
（詳細 P.9） ・AV 接続ケーブル・miniB-CAS カード・簡易アンテナ・製品保証書・（本書）

その他（各種注釈や免責など）

液晶パネルについて

- 液晶パネルは高精度の技術で作られており、微細な画素の集合で表示しています。99.99%以上の有効画素があり、ごく一部（0.01%以下）に光らない画素や、常時点灯する画素がありますが、故障ではありませんので予めご了承ください。

ブロックノイズについて

- 機器の演算処理能力を超えたデータの再生や重複操作によりブロックノイズが発生する場合があります。ブロックノイズは映像の記録方式（MPEG）の性質上、完全に除去することはほぼ不可能です。またディスクの記録面の汚れやキズ、機器側のディスク読み取りレンズ部分の汚れやキズもブロックノイズ発生の原因となります。ディスクやレンズの汚れは市販のクリーナーなどを利用して取り除いてください。

コピーコントロール CD について

- CCCD（コピーガード付き CD）は CD の標準規格に合致していないため、本機では再生できない場合があります。CCCD の再生について支障がある場合、ディスク作成者（発売元）等にお問合せください。また標準規格外のディスクの使用を起因として機器の不具合や故障が発生した場合、無償保証の対象外となりますので予めご了承ください。

お手入れについて

- ディスク読み取りレンズのクリーニング
レンズ部が汚れるとディスクを正しく読み取れずに「音飛び」「画像の乱れやノイズ発生」など様々な症状が起こる場合があります。市販のレンズクリーナーを利用して汚れを取り除いてください。
- 結露
結露が発生した場合、ディスクや読み取りレンズ部分に水滴がつき、ディスクを正しく読み取れずに様々な症状が起こる場合があります。また機器内部の基盤や配線や充電電池などに水滴がつくと電流がショートして不具合や故障の原因となる場合があります。
結露が発生した場合、機器やディスクについた水滴は柔らかい布などで拭き取ってください。また機器内部の乾燥のため、湿度の低い場所へ機器を移動させ暫く放置してください。
- 機器のお手入れ
簡易な汚れは柔らかい布などで乾拭きしてください。汚れがひどい場合、柔らかい布などに「中性洗剤を水で5～6倍に薄めた液体」を浸してよく絞ってから拭き取りってください。
その後必ず乾いた布で乾拭きしてください。
（注）アルコール・シンナー・強い酸性（アルカリ性）の洗剤は使わないこと
ケースや塗装の変形・変色・色落ちなどの原因となります
（注）お手入れ時は電源アダプターを外し主電源をオフ（切）にすること

その他（各種注釈や免責など）

製品の廃棄について

- 製品を廃棄する場合はお住まいの自治体の指示に従って廃棄してください。
（注）自治体により「燃えないゴミ」「資源ゴミ」「粗大ゴミ」「小型電気製品回収」など
取り扱い方法が異なりますのでご注意ください

免責について

- お客様（又は第三者）が本製品の使用によって生じた損害等について、法令上賠償責任が認められる場合を除き、当社では一切その責を負いませんので予めご了承ください。
（誤使用により生じた故障・使用中の故障・その他の不具合事象等含む）
- 当社が関与しない機器（他メーカー機器やデータやソフト等）などとの組み合わせによる誤作動や故障やその他不具合などによって生じた損害等について、当社では一切その責を負いませんので予めご了承ください。
- 取扱説明書（本書）の記載事項を守らないことにより生じた損害や事故等について、当社では一切その責を負いませんので予めご了承ください。

アフターサービス／保証規定

保証書（別添）

- 本品付属品として製品保証書が同梱されています。お買い上げ販売店にて「お買い上げ日」「販売店情報」を正確にご記入いただき、記載内容をご確認の上、大切に保管してください。

「充電電池の交換」や「修理」をご依頼される場合

- 本書をお手元にご用意の上、当社お客様サポートセンターまで
「電話」「FAX」「E-MAIL」「当社ホームページ問合せフォーム」にてお問合せください。
お問合せ内容を確認の上、その内容に適したサポートをご案内させていただきます。

お客様サポートセンター

 **03-5670-0328**

（電話受付時間：【平日】10:00～12:30 / 13:30～17:00）



あかと

検索

<https://akart.jp>

〒124-0025 東京都葛飾区西新小岩 5-26-15-1F
株式会社AKART.（アカート） サポートセンター
FAX: 03-5670-0378 / E-MAIL: support@akart.jp

（注）休日明けの営業日等は電話が混み合い繋がりにくい場合がありますので予めご了承ください。

アフターサービス／保証規定

保証規定

- 保証書（別添）に記載された「保証期間」において製品（本体）の故障や不具合が発生した場合、当社保証規定に準じて無料で修理等を行うことをお約束いたします。保証期間内に修理等をご依頼いただく場合、無料保証の対象であるかをご確認の上、「お客様サポートセンター（P.50）」までお問合せください。

- （1） 無料保証を受ける場合、「必要な情報が正しく記入された保証書（別添）」または「保証書に準ずる書類（購入店舗や日時を証する書類など）」をお手元にご用意の上、当社サポートセンターまでお問合せください。
（注）当社サポートセンターにおいて「店舗名やご購入日時が確認できない」場合、無料保証の対象外となりますので予めご了承ください。
- （2） 無料保証の対象は製品本体のみです。付属品（消耗品）は保証対象外です。
- （3） 下記のような場合、保証期間内であっても原則として有料対応となります。
 - 保証書（又は準ずる書類）のご提示が無い場合
 - 保証書に必要な情報が記入されていない場合
あるいは字句が書き換えられている場合
 - 誤ったご使用や不当な修理・改造で生じた故障、損傷
 - お買い上げ後の落下や輸送などで生じた故障、損傷
 - ほこり、昆虫類等の侵入、火災、天変地異（地震、風水害、落雷など）、塩害、ガス害、異常電圧などで生じた故障、損傷
 - 一般家庭用以外（例えば業務用途など）で使用された場合の故障、損傷
 - 本製品以外を起因とする不具合や故障、損傷
 - ご使用に伴う摩耗や色あせなどの外観上の変形や不具合
 - 消耗品および付属品類の交換（修理）費用
 - 離島または離島に準ずる遠隔地への輸送費用
- （4） 当規定による保証は日本国内においてのみ有効です。（Warranty void only Japan）

■ 修理等の対応サービスについて

- ※ 出張による修理や設置などのサービスは一切行っておりませんので予めご了承ください。
- ※ 故障や不具合に対する対応サービスが「新品（代替品含む）との交換」となった場合、次回以降の対応につきましてはすべて有料での対応とさせていただきます。
- ※ 当社と未取引の販売店（代理店を含む）でお買い上げいただいた場合、お買い上げ店での対応となる場合があります。
- ※ 個人間での売買（オークション等含む）や譲渡されたものは無料保証の対象外となりますので予めご了承ください。
- ※ 修理対応を行う場合、機器内部のパーツ部品交換などの為、仕様等が若干変わる場合がありますので予めご了承ください。

型番：OT-TVD154AK

長期間ご使用されていなかった場合、再度ご利用いただく際に点検をお願いいたします。



愛情点検

ご使用いただく前に ...

- 本体ケース（プラスチック部）に歪みや変形や割れなどはありませんか？
- ケーブル類に破損や断線や錆などはありませんか？
- その他の異常や故障が見つかった？

ご使用中やご使用後に ...

- 充電機に正しく充電が行われていますか？
- 充電機で駆動した場合の動作に異常はありませんか？
- 本体やアダプターが異常に熱くなる？ 異音や異臭がする？

（お願い） ●上記のような場合、機器の故障や事故防止のため、

① アダプターをコンセントから外してください。 ② 本体の主電源をオフ（切）にしてください。

●①／②の後、お客様サポートセンターまでご連絡ください。（修理や点検に要する費用なども合せてご案内いたします）

お客様サポートセンター



03-5670-0328

（電話受付時間：【平日】 10:00 ～ 12:30 / 13:30 ～ 17:00）

〒124-0025 東京都葛飾区西新小岩 5-26-15-1F

（株）アカートお客様サポートセンター

FAX: 03-5670-0378 / E-MAIL: support@akart.jp



（注）休日明けの営業日等は電話が混み合い繋がりにくい場合がありますので予めご了承ください。